

# 善了寺ニュース2月号

## 今月の主なメニュー

- |          |             |
|----------|-------------|
| 1, 善了寺日記 | 3, お知らせ     |
| 2, 行事案内  | 4, 還る家ともに日誌 |

発行責任：浄土真宗本願寺派

善了寺住職 成田智信

第188号

発行日：平成24年2月1日

## 善了寺日記

寒い日が続きます。みなさんいかがお過ごしでしょうか。

### 聞思堂建設順調に進行中

みなさんのお力添えを頂きながら、お堂の建築が順調に進んでいます。学びの多い建物だと本当に思います。大岩先生は、「ひとつの里山」であると教えてくださいました。大詰めを迎えて、多様な特色が見えてきました。特に今の時期は、穴太積み（あ のうづみ）のみなさんの仕事に注目しています。直前のご案内になり恐縮ですが、左記の講演会に是非御参加ください。栗田建設の栗田純徳さんが中心に 仕事を進めてくださっています。「草木国土悉皆成 仏」という言葉が仏教にはありますが、草木も木も土

もみな仏と成るのだという平等の思想です。栗田さんの仕事は「石に心がある」と言うことを感じさせてくださるものです。山石という山から生まれる自然の石を、丁寧に積み上げていきます。その寡黙な姿には、「石の声を聴く」という姿勢が現れています。みな個性的な石なのですが、配置によってその個性がうまく生かされて、一つの石垣になり、聞思堂を支えてくださいます。私達の社会を問うあり方だと思えました。約四〇〇年以上も昔から受け継がれてきた伝統が現代にたくさん学びをもたらしてくれています。しかも、この石垣の技は、日本仏教の古里、比叡山延暦寺を支えたものなのです。

### お念仏がつむぐ、生命の絆

来月は、東日本大震災から一周忌を迎えます。この一年を振り返る大切なご縁です。聞思堂はお念仏を中心に、東日本大震災の年に計画がはじまりました。

## 「穴太衆積」(あ のうしゅうずみ) 石張りワークショップと栗田純司氏の講演

琵琶湖の西岸、滋賀県大津市中部。比叡山東麓の坂本、穴太とその周辺に、古代より高度な技術をもつ石工の集団が居住し、独自の石積み文化を形成していた。彼らは戦国時代になると「穴太衆」と呼ばれ、安土城、大阪城、伏見城、江戸城大改修を始めとする全国各地の城郭石積みによって、一躍その名が広まっていく。

現在坂本を拠点に、千年を超える伝統的な石積みの技術を継承するため、研鑽を積み、活動を続ける穴太衆最後の石匠の一家がいる。「石の声を聴け」。代々この家に伝わる家訓だ。この言葉は、身の丈を超えた巨大なシステムや力に依存し、自然界の声に耳を傾けることを忘れた私たちの生き方に見直しを迫る。

### 講師の紹介

#### 栗田純司(あわた・じゅんじ)

滋賀県生まれ。現在、古式特技法「穴太衆」第14代目石匠。株式会社栗田建設会長。文化財石垣保存技術協議会代表。平成12年、名工卓越技能章受賞。平成13年、大津市技術文化功労章受賞。平成17年、黄綬褒章授与。

#### 栗田純徳(あわた・すみのり)

滋賀県生まれ。古式特技法「穴太衆」第15代目石匠。株式会社栗田建設代表取締役。栗田純司氏の長男。

#### 大岩剛一(おおいわ・ごういち)

建築家。スローデザイン研究会代表。成安造形大学芸術学部教授。ナマケモノ倶楽部世話人。(有)ゆつくり堂役員。「菓舎」「カフェスロー」等の設計を手がける。著書に「わらの家」「スローなカフェのつくりかた」(共著)他。聞思堂 設計監理

### 日時

第1部 石張りワークショップ(要申込)  
9時～16時


第2部 公開講演会(申し込み不要です)  
18時～20時

### お問合せ

住職携帯 080-5182-3479

お知らせ  
寺務の都合上、お寺の維持費・基地整備費のお振り込み  
用紙は、三月号に同封させて頂きます。 合掌

**住職雑感**  
◎おかげさまで、聞思堂の建築も順調に進んでいます。土壁を自然に乾かす関係があるため、オープン  
は、春すぎごろになるのではないかと思えます。自然  
素材を大事にしている建築なのでみなさまのご理解を  
賜れば幸いです。  
◎先日、坊守と共に、ご本山の親鸞聖人七五〇回大遠  
忌法要に出勤させて頂きました。ありがとうござ  
いました。顕慈は、今年得度の予定です。親子で出勤  
出来たら有り難いことだと想いをめぐらしています。  
◎寒い日が続きます。お体ご自愛ください。

**仏教女性会  
ふじの会**  
今年初めての仏教女  
性会「ふじの会」で  
す。是非ご参集くだ  
さい。  
  
日時  
2月17日(金)  
午後2時～

た。皆さんのお心は、宮城県栗駒山の木材を通し  
て、現地に仕事を生みだし、材木店の方々の活動  
を支援する中で、東北の地に届いています。  
親鸞聖人七五〇回大遠忌の年に、東日本大震災  
が起きたことを後世に伝え、これからも聞思堂の  
存在そのものが、お念仏をよりどころとして生命  
の絆をつむぐ大切なご縁となっていくよう、活動  
して参りたいと思います。共々にお念仏申し歩ま  
せて頂きましょう。  
住職のブログなどで、詳細な情報を画像付きで  
紹介

住職のブログ <http://zenryouji.blogspot.com/>

# 平成24年2月・3月の行事予定

- 穴太積み石張りワークショップ  
(要申し込み) 2/4(土)9時～4時
- 穴太積み公開講演会  
2/4(土) 18時
- 定例法話会 2/8(水)14時
- 住職自勤「自在の救い」
- 親鸞聖人・浅井成海先生月命日
- 愚の力輪読会 2/16(木)9時
- 女性会「ふじの会」例会 2/17(金)14時
- 2月のカフェ・テラ・テラ
- ヨガ教室  
2/10(金)19時 ・ 2/15(水)10時  
2/18(土)19時 ・ 2/29(水)10時

- 定例法話会 3/8(木)14時
- 龍谷大学伝道部学生による法話

**ぼちぼち亭 一門会**  
3月16日(金)18時 ～  
おなじみの古今亭菊千代師匠をおおとりに、  
善了寺をご縁に落語のお稽古を積んだ仲間  
がお披露目をさせていただきます。菊縁(住職で  
す)もあがらせていただきます。応援よろしくお  
願います。詳細次号 住職 合掌

- 親鸞聖人・浅井成海先生月命日
- 愚の力輪読会 3/16(金)9時
- 春季彼岸会期間  
3/17(土)～23日(金)

**現代エコロジーの巨匠**  
サティシュ・クマール師 来寺イベント  
2012年2月26日(日)  
第一部 午後5時 ～ 6時30分  
第二部 午後7時 ～ 8時30分  
サティシュ師は、第二部から登場します。  
インド出身の思想家であり環境平和運動家のサティシュ・ク  
マールさん。現在はイギリスを拠点に環境科学雑誌「リサー  
ジェンス」の発行やホリスティックな価値観を学びに世界中か  
らやってくる教育機関「シューマッハー・カレッジ」の運営、  
そして世界中での講演活動に精力を注いでいます。

◆◆◆◆◆  
◆ **いっぱい泣いて いっぱい笑って** ◆  
◆ **ふれあいデイサービス「遠る家ともに」** ◆  
◆ 介護保険事業所番号 1471001428 ◆  
◆ 毎週 月曜日～土曜日まで ◆  
◆ 時間帯 午前10時～午後4時 ◆  
◆◆◆◆◆